

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	キャリアデザイン I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	通年	教室名	301
担 当 教 員	橋村康二	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
キャリアとは何かを学び、自己のライフキャリア、ワークキャリアについて考える。そのうえで、キャリア実現に向けた計画を考える。 後期は、前期作成したキャリアデザインを再確認し修正を行う。また、就職フェアの参加を通じて、就職について考える。						
《成績評価の方法と基準》						
出席状況、出席態度、課題提出状況で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
適宜資料を配布する						
《授業外における学習方法》						
身近な人の生き方、働き方に関心を持ち質問などすることで自己のキャリアを考える癖を作る						
《履修に当たっての留意点》						
他者との意見交換では、他者の思いや考えを否定せず需要すること						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	キャリアとは何か、またキャリアデザインの重要性を説明できる		配布資料	特になし
		各コマに おける 授業予定	キャリアとは何か、またキャリアデザインの重要性について講義する			
第 2 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	ライフキャリアについて考え、他者と意見交換できる		配布資料	課題の自己学習、グルー プワーク
		各コマに おける 授業予定	どのような生き方をしていきたいか、その理由はなぜか深く考えてみる			
第 3 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	ツールを使って自己分析できる		配布資料	課題の自己学習、グルー プワーク
		各コマに おける 授業予定	様々なツールを用いて自己理解を深める			
第 4 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	ワークキャリアについて考え、他者と意見交換できる		配布資料	課題の自己学習、グルー プワーク
		各コマに おける 授業予定	理学療法士としてどのような生き方をしていきたいか、他の授業での学 びや情報も振り返り今の思いを形成する			
第 5 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	3年間通じた学びの目的と目標を考え、他者と意見交換できる		配布資料	課題の自己学習、グルー プワーク
		各コマに おける 授業予定	キャリア実現に向け、本校での学びの目的を明確にし、行動目標や数 値目標を立案する 夏休みの施設見学			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	前期を振り返り、今のキャリアの思いを再考し他者と意見交換できる	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	前期に立案したキャリアデザインを再確認し、今の自己と照らし合わせキャリアデザインの再考を行う		
第7回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	就職フェア・春休み含めた今後の情報収集計画を立案する	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	就職フェア・春休み含めた今後の情報収集計画を立案する 立案した計画をもとに他者共有、教員への相談を積極的に行う		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	就職フェア・春休み含めた今後の情報収集計画を立案する	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	就職フェア・春休み含めた今後の情報収集計画を立案する 立案した計画をもとに他者共有、教員への相談を積極的に行う		
第9回	演習実習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回	演習実習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回	演習実習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回	演習実習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回	演習実習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			